



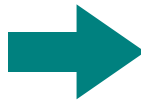
わたしたち 「受験自体」について不安でした。

受験前のお悩み

特別に受験塾に通っていた訳では無かったので、面接の作法や質問の練習を家族間でするのは緊張感が無いので、親に対しての甘えもあり、なかなか練習になりませんでした。



分からないことが多すぎて、本人の行きたいと親の行かせてあげたいのキモチばかりが空回りして、何を準備すれば良いのか、特別な受験勉強は必要なのか、服装はどうしたら良いのか、今できることは何なのか…そればかり考えてました



どのように受験に向かえばよいか、とても悩んでいました。



受験日当日の交通手段（行き）：
タクシーはOKか、マイカーはどうか、駐車場はあるか。
（帰り）：タクシーを校内に呼んでもOKか。



こう解決しました！

面接の日時が確定した時点で知り合いの方をお願いして、家ではない場所で入室の際のマナーから練習しました。親自身が自分や自分の子供を客観的に分析できている事、家族での時間をどの様に持って過ごしているかなど、教育ビジョンを明確にしておくとういと思いました。

もちろん受験前に段階を追って発表になり、無事受験できましたが、前例が無いという事は全てにおいてチャレンジだったと思います。子どもと一緒に頑張ることは、大きくなるに従って減ってきて、親は応援するだけになってくるので。一緒に取り組む事は大きなチャレンジでチャンスだと思います。

吉田校長先生から、受験に親子で向き合うことの大切さを教えていただき、実践したことで、受験はもちろん入学後も勉強に取り組む姿勢や一緒に取り組む習慣ができました。

（行き）受験票に記載があり解決したと記憶しています。（帰り）事前には解決しませんでしたでしたが、他に構内に呼んでいる方がおられたので、同様にタクシーを校内に呼ばせていただきました。